

科目名 Subject	海外インターンシップ Overseas Internship		教員名	大野 淑子	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1単位
必修/選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	◎	◎	◎
科目の概要	<p>インターンシップの意味や目的、社会常識や英語も含めたコミュニケーションスキルについて事前教育及び事前準備を行い、実践に臨む。一定期間海外の企業やサロンで仕事を体験することにより、海外で働くとはどういうことか、また社会人として必要な心構えや、知識、技術はどのようなものか、について学ぶ。行先により時期が異なるが7月初旬までに決定し、7～8月に説明会及び事前学習を行いインターンシップは8月末～9月末までの間で1週間程度の実施となる。</p>				
授業の目標	<p>海外の企業やサロン等での現場体験を通して社会を知り、グローバルに働くために必要な知識や技術が何か理解できるようになる。日本で経験できない環境の中でチャレンジ精神を持って取り組み、英語を含めたコミュニケーション能力やホスピタリティなど社会人基礎力を身につけ、自分に合った進路選択ができるようになる。</p>				
時間外学習 (予習・復習)	<p>企業研究、英語コミュニケーション力の強化など各自自覚を持って準備します。インターンシップ期間は業務内容や学んだことを整理し日々日誌をまとめながら理解を深めます。</p>				
教科書・教材	教科書	教員作成資料			
	教材	教員作成資料・レゴ®シリアスプレイ®メソッドと専用教材			
	使用設備・備品	ipad・PC他			
	参考文献	「インターンシップリテラシー」長谷川文代 西文社 2010			
評価方法	事前教育への取り組み姿勢及び課題30%、実習日誌50%、引率教員の評価20%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	<p>取り組み姿勢、健康状態によっては希望に添えない場合もあります。また海外事情により実施の変更や中止の可能性があります。渡航の注意をよく読んで参加しすること。</p>				
本科履修と関連する資格	資格名	特になし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	事前教育1 インターンシップを理解する	インターンシップの意味や目的を理解し、準備できる。	インターンシップ先について事前に調べ、授業で共有したことをまとめる(復習60分)
第2回	事前教育2 海外渡航について学ぶ	安全に海外でのインターンシップに臨むことができる。	海外渡航についての資料を読み、事前に必要な情報や物を手配する(復習60分)
第3回	事前教育3 仕事理解	社会のしくみを学びインターンシップに臨む姿勢を学び、活用できる。	企業や業界について調べ、働き方について考える(復習60分)
第4回	事前教育4 異文化理解	インターンシップ先の国の文化や慣習について理解し、活用できる。	インターンシップ先の国の文化や慣習についてまとめる(復習60分)
第5回	事前教育5 英語コミュニケーションを学ぶ	簡単な英語コミュニケーションができる。	英語教材による課題をこなし、授業で学んだコミュニケーションを練習する(復習60分)
第6回	事前教育6 レゴ®シリアスプレイ®メソッドと専用教材により目標を明確にする	目標に向かってモチベーションをもって臨むことができる。	目標をまとめた上で授業に望み、授業後に改めて整理する(復習60分)
第7回	インターンシップ①マナー	基本的なマナーを身につけ、実践できる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(マナーを意識して) 日誌をまとめる(60分)
第8回	インターンシップ②業界研究	海外の美容業界についての情報を学び、活用できる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(業界情報を中心に) 日誌をまとめる(60分)
第9回	インターンシップ③企業研究	インターンシップ先の詳細な情報を学び、活用できる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(インターンシップ先の特徴を理解する) 日誌をまとめる(60分)
第10回	インターンシップ④コミュニケーション	接客で必要となるコミュニケーションを学び、実践できる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(コミュニケーションを中心に) 日誌をまとめる(60分)
第11回	インターンシップ⑤接客の違い	日本との接客の違いを学び、活用できる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(接客を中心に) 日誌をまとめる(60分)
第12回	インターンシップ⑥ホスピタリティ	海外のホスピタリティについて学び、実践できる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(ホスピタリティを中心に) 日誌をまとめる(60分)
第13回	インターンシップ⑦まとめ	グローバルな仕事を理解し、述べることができる。	業務内容や学んだことを整理し理解を深める(まとめ) お礼状を書く(60分)
第14回	インターンシップのふりかえり	経験したことを整理しその後の学習に活かすことができる。	経験したことをレポートにまとめる(60分)
第15回	成果報告	お互いの学びを共有し今後の学習に活かすことができる。	自分の体験をプレゼンテーションできるように準備する。友達の発表から共感したものを活用する(60分～)